



太田町長に目録を手渡す川見さんと阿部さん

復興のために役立てて 桜歌謡会が町に寄付

桜歌謡会は8月8日、国見町役場を訪れ、復興に役立ててほしいとの目的で、町に対して5万874円を寄付しました。寄付金は、7月30日に開催された「第7回桜歌謡祭」でのチャリティー募金において参加者や来場者から寄せられたもので、贈呈式では、桜歌謡祭主催者の川見金吉さんと桜歌謡会長の阿部正幸さんが太田久雄国見町長に目録を手渡しました。



啓発グッズを配る太田町長と佐藤福島北警察署長

交通ルールとマナーを守って事故防止 道の駅で交通安全啓発活動

国見町交通対策協議会（太田久雄会長）は8月16日、道の駅国見あつかしの郷で交通安全啓発活動を行いました。啓発活動は交通死亡事故多発全県警報の発令に伴い行われたもので、太田会長をはじめ、佐藤福島北警察署長、成瀬桑折分庁舎所長、町交通安全関係団体のみなさんが参加し、来場者に啓発グッズを配りながら交通安全を呼びかけました。



太田町長に優勝報告する鈴木さん

女子シニア日本一の快挙！ 全日本シニアボウリング大会で優勝

6月23日から25日にかけて愛知県で開催された第50回全日本シニアボウリング選手権大会女子シニア部において、個人戦・選手権者決定戦ともに優勝した鈴木英子さんが8月18日、国見町役場を訪れ、太田久雄国見町長に優勝報告しました。鈴木さんは10月開催のえひめ国体にも出場予定で、「優勝目指して頑張ります」と次の目標に向け、抱負を述べました。



太田町長に優勝報告する国見剣道スポ少のみなさん

悲願の初優勝！ 国見剣道スポ少が県総合体育大会で優勝

8月6日に郡山市で開催された第70回福島県総合体育大会スポーツ少年団の部剣道競技において、悲願の初優勝を果たした国見町剣道スポーツ少年団のみなさんが8月18日、国見町役場を訪れ、太田久雄国見町長に優勝報告しました。今後、全国大会へ出場する予定で、志村尚哉さん（小6）は「県代表として優勝目指して頑張ります」と決意を述べました。



100歳の誕生日を迎えた八島さん（中央）

元気に長生きしてください 八島ヒデさん100歳をお祝い

満100歳を迎えた八島ヒデさんへの県知事賀寿と町敬老祝金の贈呈式が8月26日、八島さんの自宅で行われました。贈呈式では、県北保健福祉事務所の川島博充保健福祉課長が知事賀寿を手渡し、太田久雄国見町長が祝い金、東海林一樹町議会議員が花束を贈りました。八島さんの長寿の秘訣は『家族から優しい言葉を掛けられること』だと話します。



上位大会目指して頑張ります！

国見町青少年育成町民会議 奨励金交付

国見町青少年育成町民会議（太田久雄会長）は7月26日と7月27日、県大会や東北大会、全国大会に出場する児童生徒のみなさんに奨励金を交付しました。岡崎忠昭国見町教育委員会教育長から奨励金を手渡されたみなさんは、「練習の成果を発揮して、さらなる上を目指して頑張ります」と決意を述べました。
【第70回福島県総合体育大会出場】スポーツ少年団の部女子バレーボール・国見ダイヤモンドスポーツ少年団、女子バレーボール・古山瑛梨（高1）、硬式テニス女子個人・菊地雅子（高2）
【平成29年度全国高等学校総合体育大会出場】男子バスケットボール・鈴木耀里（高3）
【平成29年度東北中学校体育大会出場】県北中学校男子バレーボール部代表・工藤彰吾（中3）他
【第55回福島県吹奏楽コンクール出場】県北中学校吹奏楽部代表・秋葉萌香（中3）他



工藤さん（前列左）と吹奏楽部のみなさん

国保被保険者の負担軽減を 平成30年度の国保改革に向け要望活動

太田久雄国見町長は7月27日、福島県と国民健康保険団体連合会を訪れ、平成30年度の国民健康保険制度改革にあたって、被保険者の負担が過大にならないように要望しました。要望活動では、太田町長が井出孝利福島県保健福祉部長と懇談し、要望書を手渡しました。また、阿部敏明福島県国民健康保険団体連合会常務理事とも懇談して理解を求めました。



井出保健福祉部長（左）に要望書を手渡す太田町長

“いざ”というときに備えて 国見小学校でキッズ防災教室

平成29年度キッズ防災教室が8月3日、国見小学校で行われ、3年生から6年生までの児童約60人が参加しました。防災教室では、日本赤十字社福島県支部職員を講師に迎え、児童らが水上安全法やAEDの使い方などを学びました。また、町日赤奉仕団のみなさんが炊き出しを行い、ご飯と豚汁が振る舞われると、児童らはおいしそうに食べていました。



AEDの使い方を真剣に学ぶ児童

国見町から全県へ発信 福島子どもの読書活動推進フォーラム

福島子どもの読書活動推進フォーラムが8月6日、親月台文化センターで開かれ、町内外から多くの人が参加しました。フォーラムでは東海学院大学教授兼図書館長のアンドリュー・デュアーさんが基調講演を行ったほか、子ども読書推進の事例発表やパネルディスカッション、作家柳田邦男さんの特別講演などが行われ、読書の大切さを再認識する機会となりました。



先生と保護者が一緒に実践事例を発表